フォトダイアリー Photo Diary

北京でがんばれ！ 日光の選手たち

6月27日(金)、女子ホッケー北京オリンピック日本代表である小森皆実(みなみ)さん、駒沢李佳(こまざわりか)さんの両選手が、市役所にあいさつに訪れました。2人は地元日光のチーム、グラクソ・スミスクラインに所属しています。

斎藤文夫日光市長から、「北京オリンピックでは、2人で7・8点はゴールを決めてもらいたい。そうすればメダルも見えてくると思う」との激励に、「アテネオリンピックの時よりも準備期間もあるので、前回よりも成績が上がるよう、毎日練習しています。まずは、予選リーグで2位以内に入ることを目指して戦っていきたいです」と健闘を誓ってくれました。

(左から)斎藤文夫日光市長、小森皆実さん、駒沢李佳さん

日光市の関係者としては、2人のほかに、同じく女子ホッケーで筑井利江(ついとしえ)さん、男子バレーボールで齋藤信治(さいとうのぶはる)さんがオリンピック日本代表に選ばれています。また、金田典子(かねだのりこ)さんが女子シッティングバレーボールの日本代表としてパラリンピックに出場します。

選手たちの北京での活躍を期待し、皆さんで応援しましょう。

奥鬼怒・川俣温泉 渓流岩魚釣り大会

6月29日(日)、奥鬼怒・川俣温泉で「渓流岩魚釣り大会」が行われました。当日は雨に降られましたが、計139名が参加しました。

たくさんの釣り自慢たちの中で見事一位に輝いたのは、5.5kg を釣った上澤(うわさわ)さん(鹿沼市)で「5度目の挑戦ですが、今年もダメだと思っていたのに、こんなに釣れるとは思いませんでした」と誇らしげに話してくれました。

森のあそび工房

6月22日(日)、日光湯元ビジターセンターで森のあそび工房が開催されました。

森のあそび工房は、森にある身近な自然素材を使って楽しむ自然体験プログラムです。今回は、キハダやカラマツ、ズミの木の枝を使ってはし作りに挑戦しました。

遠藤(えんどう)めぐみさん(湯元)は、「今回初めて講座に参加しました。ナイフでずっと木を削っていたら、手が固まってしまいました」と話してくれました。

皆さん慣れない作業に大変だったようですが、約2時間かけて何とかはしを仕上げ、自分で作ったはしでおいしそうに昼食を食べていました。

パパもいっしょでうれしいな！

7月6日(日)、地域子育て支援センターで開催された「パパもいっしょでうれしいな！」には、10名のパパを含む15組の親子が参加しました。

同センターでは、季節の行事に合わせて飾りなどを作る催しを年3回開催しており、2回目となる今回は、「七夕かざり製作」に挑戦しました。

参加したお子さんは、パパやママに手伝ってもらいながら、ササを折り紙などで飾り、願いごとを書いた短冊(たんざく)を結びつけました。最後は、出来上がった七夕飾りを手に、みんなで「七夕の歌」を合唱しました。

お子さんも、パパ、ママもみんなにこにこ。会場は笑顔でいっぱいでした。

川治水処理センター竣工

7月8日(火)、川治水処理センターの竣工式が行われました。

川治地区全体の下水を処理するこの施設は、旧藤原町時代の平成14年9月に工事が始まり、この日の竣工となりました。まずは小網地区から供用を開始し、センターの一部が稼動しました。今後は、順次整備を進め、処理範囲を広げていくことになります。

ところてん早食い大会

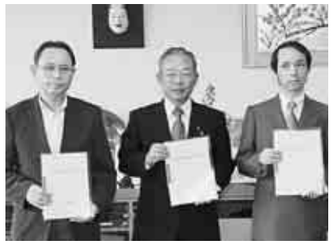
6月21日(土)、今市地域のJR今市駅前通りで六斎市が開催されました。毎回、カラオケ大会やライブが行われる賑(にぎ)やかな六斎市ですが、今回は、開催40回目の記念イベントとして、ところてん早食い大会も行われました。

大会には、子どもからお年寄りまで幅広い年齢の方が参加し、酢のきいたところてんをむせることなく、皆さん上手に食べていました。予選を勝ち抜き、接戦となった決勝戦を制して見事優勝したのは、石川和一(いしかわかずいち)さん(今市)でした。

表彰式では「飛び入りでの参加でしたが、優勝することができてうれしかったです」と笑顔を見せた石川さん。5位までの入賞者には、賞状と六斎市で使える「おかいもの券」が贈呈されました。

賞状を受け取る石川さん。会場の人たちから、拍手が贈られていました。

医師団および歯科医師会との災害協定



6月10日(火)、市は上都賀郡市北部医師団と県日光歯科医師会との間に、災害時における医療救護活動および歯科医療救護活動に関する協定を締結しました。

この協定を締結したことにより、今後、市内で大規模な災害が発生した際には、市の要請に基づき救護所において医師および歯科医師による医療救護活動が行われることになりました。

今月の表紙

パワフルＪＵＭＰ

6月15日(日)、てれすけくんとパワフルＪＵＮＰ！　県民の日記念大会が今市青少年スポーツセンターで開催されました。パワフルＪＵＮＰとは、小学生が大縄跳びに挑戦して制限時間内に連続で跳んだ回数を競う競技で、とちぎテレビで放送されている番組です。

この日は、市内４チームを含む６チームが参加し、優勝と番組出演権を争いました。優勝したのは39回を跳んだ今市イーグルスＡチーム。練習の成果が十分に発揮され、見事、番組出演権を獲得しました。

この日、今市青少年スポーツセンターでは県民の日のイベントとして、施設無料開放・教室無料体験も実施されました。キッズサッカースクールやヨガ、エアロビクスなどが行われ、多くの人でにぎわう一日となりました。

どのチームも優勝目指して精一杯ジャンプしました。

投扇興（とうせんきょう）大会 【6/7・日光】

日光二荒山神社で第2回の投扇興大会を行い、関東甲信越の各地から約30名が参加しました。投扇興は扇を投げて的を落とす優雅な室内競技で、子どもから高齢者まで誰にでも楽しむことができます。翌日には、観光客の方にも投扇興の体験をしていただきました。体験した方は、時間の経つのも忘れて楽しんでいました。

文・写真：星野義晴さん（清滝三丁目）

横川自治会で芝桜を植栽 【6/11・藤原】

横川自治会と野岩鉄道㈱、NPO法人宇都宮まちづくり市民工房などが参加し、野岩鉄道男鹿高原駅近くのヘリポート斜面で芝桜の植栽を行いました。朝5時からの作業でしたが、参加者たちは斜面いっぱいに芝桜が咲くことを願い、苗を植えました。

来年の春は、ぜひ野岩鉄道の車窓から芝桜をご覧ください。

文・写真：総合政策課

園児が元気に清掃活動 【6/13・日光】

日光保育園では、毎月園内の清掃活動をしていますが、今回は天気が良かったため、年長クラスが園外へ清掃に出掛けました。清掃したのは、散歩でもよく立ち寄る松原街区公園。ビニール袋を手に、紙くずや空き缶などを一生懸命拾いました。子どもたちは、きれいになった公園に達成感と気持ち良さを味わいました。

文・写真：日光保育園

JICAボランティア派遣 【6/20】

JICA（国際協力機構）の青年海外協力隊として、ソロモン諸島へ派遣される渡邉篤史（わたなべあつし）さん（荊沢）が市役所を訪れました。渡邉さんはこれから2年間、理数科教師として現地の中高生の指導にあたります。「現地の人とコミュニケーションを取り、人と人との関係を築いてきたいと思います」と抱負を話してくれました。

文・写真：生涯学習課

トンネル工事貫通式 【6/24・栗山】

湯西川ダム建設に伴う、付替県道6号トンネル工事貫通式が西川地区で行われました。このトンネルは、ダム本体の工事に先行して行われている付替県道整備事業の一環で造られました。10本のトンネル計画がありますが、その中で一番長い1、194mのトンネルです。一般の方の利用開始は、平成23年度を予定しています。

文・写真：栗山総合支所ダム地域振興課

募金をいただきました 【7/1・今市】

東原中学校では、6月に発生した岩手・宮城内陸地震の被災者を助けるため、生徒会が中心となり募金活動を行いました。「ジュース1本分を募金しよう」をスローガンに28、360円の募金を集めてくれました。写真は募金贈呈の様子です。

いただいた募金は、日本赤十字社栃木県支部を通じて被災者へ送りました。

文・写真：社会福祉協議会

地域のニュースを募集します!!

このコーナーでは、皆さんから記事・写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちょっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、郵便かEメールで送付するか、持参でご応募ください。

○記事…140字程度（題名、日付、場所を別に記載してください）

○写真…紙焼き・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れるものは不可とします。

あて先 〒321-1292 日光市今市本町1番地 日光市役所企画部秘書広報課 広報広聴係

Eメールアドレス hishokouhou@city.nikko.lg.jp